

2016 年度 関西学院大学理工学部同窓会のご案内

- 日 時 12月10日(土) 午後2時30分
- 場 所 関西学院高等部(3階視聴覚教室)
- テーマ「同窓生－在学生交流」

◆プログラム

- 14:30 開会・挨拶・奨学金授与等
- 15:00 講演 「社会の歯車になる」 安藤正道氏
- 16:00 懇親会(交流会)
- 17:30 福引
- 18:00 終了

◆会 費 3000円 (在学生は1000円)

◆出欠のご連絡

出欠のご連絡は、E-mailで information@kgus-alumni.org に12月3日(土)までをお願いします。メールには、氏名、卒業年(学年)、学科、その他(近況、勤務先等)お書き下さい。
◇同窓会費 同窓会費には終身会費(2万円)と年会費(2千円)があります。今回、出席される同窓生で同窓会費未納の場合、終身会費又は年会費の納入をお願いいたします。

本年度の同窓会のご案内をいたします。

本年度は総会は開催せず(昨年の総会で、総会は2年おきに開催と決まりました)、講演会と懇親会を開催します。

今回の同窓会は、在学生の希望を受け、同窓生と在学生の交流会といたします。

次世代を担う在学生が同窓生との交流を通して、卒業後の人生を考える上で同窓生から貴重なメッセージを受け取ることができればと思っています。もちろん、いつものようにお世話になった先生方や久しぶりに出会う同窓生との語らいの時間を有意義に送っていただければと思っています。

つきましては、同窓生の皆様、是非お誘い合わせの上、ふるってご参加くださいますようお願いいたします。会長 高井 明德

講演会 「社会の歯車になる」 安藤正道 1988年物理卒 村田製作所部長・博士(工学)

今回お話しする内容は学生のみなさんへのメッセージです。

就職するということは、企業や社会の歯車になることです。時にこの「歯車」という言葉はネガティブな意味に捉えられがちですが、それは単純な浅い考えに基づいたものです。大切なことは、「その歯車には動力があるのか」「どれほど多くの歯車と噛みあうのか」ということです。目指すべきは動力があり強くて大きな歯車になることです。社会とは多くの人と関わり、直接的、間接的に影響しあいながら物事を進めていく所です。新しい発想や、大きな成果は人との関わり合いから生まれてくるものです。これは個人主義でない日本の強みとも考えられるところです。

私は、多くの企業の方々と悩みや夢を共有しながら仕事を進めています。その中で最近の若い技術者の傾向や期待すること等についてよく言葉を交わします。これらについて、私の現在の仕事の紹介と併せてお話ししたいと思います。

<講演者プロフィール>

株式会社 村田製作所 新規商品事業部 有機機能デバイス商品部 部長。1988年株式会社村田製作所入社、2004年まで移動体通信の基地局用高電力マイクロ波フィルタの開発と事業化に従事、1992年 世界で初めて誘電体多重モード共振器を用いたデュプレクサの実用化に成功、1995年 村田製作所として井上春成賞受賞、2002年 京都府発明功労者表彰優秀賞受賞、2007年 単独で圧電性ポリ乳酸(PLLA)とそれを用いた電子デバイスの研究開発を開始、2013年 有機圧電センサとして商品化に成功、IDW'13 Best Paper Award 受賞、2014年 関西大学システム理工学部 理工学研究科 博士課程修了 博士(工学)、2016年 文部科学大臣表彰科学技術賞受賞、静電気学会進歩賞受賞。